

①当共済組合全体の重点取組事項

疾病特性の区分	共済組合全体の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業 (●) 支援金加減算対象	当共済組合全体の重点取組事項	支部で今後必要と考える事業	これまでの支部事業
生活習慣病 (タイプ1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 ・組合員等の利便を考慮した実施体制の整備及び周知 ・事業主健診の結果授受その他の事業者との間の事務を円滑に行うための所要の整備 ・個人に合わせた情報提供の拡充及び実施方法の工夫（必要に応じICTを活用） ・LDLとHbA1cについて優先的に改善 ・若年層に対し健康増進に寄与する事業を推進 	1-1	特定健康診査 (事業主健診結果受領・人間ドック)	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、特定保健指導をはじめとした各種予防対策を必要とする者を的確に選別すること。	●	○	○	○
		1-2	特定保健指導【1次予防】	対象者の個別の状況に応じ必要な指導及び助言を行い、これを通じて生活習慣病に移行させないこと。 (医療費の適正化)	●	○	○	○
		1-3	個別性の高い情報提供（ICTの活用を含む）【1次予防】	健診結果から自らの健康状況を認識するとともに、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、主体的に健康の維持・改善活動を行うきっかけとなるよう意識づけを行うこと。 (健康行動への意識づけ)	○	○	○	○
		1-4	生活習慣病に関する意識啓発【1・2・3次予防】	参加者が生活習慣病予防に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして生活習慣病予防に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			○	○
		1-5	医療機関の受診勧奨【2次予防】	対象者が健診結果から自らの健康状況を強く認識し、生活習慣病の早期治療の開始（医療機関の受診）や、生活習慣の改善行動に繋がるよう促すこと。 (高額医療への発展リスクの低減/生涯医療費の抑制)	○		○	○
		1-6	重症化予防【3次予防】	既に治療を開始している対象者において、かかりつけ医と連携し、身体機能の維持に必要な自己管理の指導及び助言を行い、これを通じて慢性疾患の重症化や合併症の発症・再発を防止すること。	○			
		1-7	40歳未満に対する人間ドック・保健指導	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、対象者の個別の状況に応じ必要な指導及び助言を行うことで、40歳に到達したときにメタボリックシンドローム及びその予備群に該当しないこと。		○	○	○
		1-8	運動習慣づくりの支援	運動施設の利用等を通じて、運動習慣を継続するための機会を提供すること。	○	○	○	○
		1-9	飲酒が健康に与える影響についての意識啓発	飲酒が健康に与える影響に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして節酒に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
		1-10	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度の向上	組合員等が広報等を通じてCOPDに関する知識を獲得し、自ら予防に取り組むよう誘導すること。		○	○	○
		1-11	禁煙についての意識啓発	組合員等が禁煙に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして禁煙に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。	○	○	○	○
		1-12	禁煙支援	喫煙者に禁煙プログラムへの参加や禁煙外来の助成、禁煙補助薬の配付・助成を通じて、禁煙を開始させ、定着化させること。	○	○	○	○

疾病特性の区分	対策の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業 (●) 支援金加減算対象	当共済組合 全体の重点 取組事項	支部で今後 必要と考える 事業	これまでの 支部事業
悪性新生物 (タイプ2)	・特に婦人がん検診の拡充	2-1	胃がん検診	胃がんの早期発見の機会提供を行うこと。	○		○	○
		2-2	大腸がん検診	大腸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-3	肺がん検診	肺がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-4	乳がん検診	乳がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-5	子宮頸がん検診	子宮頸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-6	その他のがん検診	上記5大がん以外のがんの早期発見の機会提供を行うこと。				
		2-7	がんに関する意識啓発	組合員等が婦人がんを始めとしたがんに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、また、がんの予防及び早期発見に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			○	○
精神の疾病 (タイプ3)	・法定のストレスチェック受検後のフォローアップに活用することを意識	3-1	メンタルヘルス相談	メンタルヘルスに関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。	○	○	○	○
		3-2	メンタルヘルスに関する意識啓発	参加者（一般の組合員等/管理監督者）がメンタルヘルスクアに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そしてメンタルヘルスクアに自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
		3-3	ストレスチェック (心の健康チェック事業)	メンタルヘルス不調の気付きを促すとともに、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげる。 (ストレスチェックは事業者に実施義務があるため、共済組合はそれを支援する。)		○	○	○
歯の疾病 (タイプ3)	※今回、歯科に注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	3-4	歯の喪失防止についての意識啓発	発生する年代・性別に応じて歯科疾患の予防に関する注意喚起の情報発信及び保健物資の配付を行うこと。		○	○	
		3-5	歯科健診	う蝕や歯肉炎の早期発見の機会提供を行うこと。	○			
季節性疾患 (タイプ3)	・重点取組事項ではないが、加減算の指標の1つである。	3-6	予防接種の実施	インフルエンザ予防接種等の負担軽減を実施することで、感染予防を行うこと。	○			
その他 (共通)	・組合員等の年齢及び性別等に応じた効果的かつ効率的な事業	4-1	健康相談	心と身体全般に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。			○	○
		4-2	個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブ	健康に関する問題意識の喚起及び行動変容を実現するよう援助すること。	○	○	○	○
		4-3	職場環境の整備 (コラヘルス)の推進	組合員が保健事業に参加しやすい職場環境を醸成し、個々の組合員が健康づくりに自主的に取り組みやすい環境が職場において実現すること。	○	○	○	

②これまでの事業（既存事業）の整理

健康課題	これまでの事業		必要と考えられる保健事業の対応No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						事業予算 (29年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	継続有 無	継続する場合：課題があれば改善策 継続しない場合：理由
	No	名称				被保険者		被扶養者		任継					
						性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者・任継/受診券の発行	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	27,610	被扶養者の受診率が低い	有	効果的な周知の方法を検討する必要がある。
	2	指定年齢健診（40歳以上）	1-1	人間ドック受診費用の一部補助	共済・県・市町・互助	男女	40歳以上60歳未満の 奇数年齢					179,879	対象者の9割以上が受診申込をしている	有	
	3	シニア普通ドック	1-1	人間ドック受診費用の一部補助	共済・県・市町・互助	男女	50代の偶数年齢及び 60歳以上					96,298	対象者の8割以上が受診申込をしている	有	
	4	脳検査（ドックセット型）	1-1	人間ドックと併せて実施（脳MRI・MRA検査）	共済	男女	47歳以上					6,750		有	
	5	特定保健指導	1-2 1-5	被保険者/人間ドック受診機関で受診or訪問型特定保健指導 被扶養者・任継/集合契約による利用券の発行 訪問型特定保健指導では、受診勧奨対象者に受診勧奨を行う	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	24,376	被保険者・被扶養者ともに実施率が低い	有	利用しやすい体制や効果的な周知の方法を検討する 必要がある。
	6	健診結果個別情報提供	1-3	個人ごとの健康診断結果に基づき、生活習慣病についての知識や改 善ポイントなどを紹介し、健康管理の意識付けを行う冊子を配付	共済	男女	40歳以上					13,661		有	より効率的に実施するため、配付対象者を再度検討す る。
	7	健康図書の購入（新採用健康づくり パンフレット）	1-4	新規組合員の健康づくりのための知識の取得に役立てるため、生活 習慣病予防などの健康情報が掲載されたパンフレットを配付する	共済	男女	すべて					360		有	
	8	広報紙「福ひろしま」健康記事掲載	1-4, 1-9~12, 2,7,4-2	組合員の健康づくりのための知識の取得に役立てるため、生活習慣 病予防などの健康情報を福ひろしまに掲載する	共済	男女	すべて	男女	すべて			250		有	
	9	指定年齢健診（39歳以下）	1-7	人間ドック受診費用の一部補助	共済・県・市町・互助	男女	30・35・37・39歳					32,146	対象者の8割以上が受診申込をしている	有	
	10	こころからだのリラクゼーションセミナー	1-8	こころの健康を保つための講座及び生活習慣病予防等の講座とトレ ーニング指導を組み合わせて実施し、健康づくりに役立てる。	共済	男女	すべて	男女	すべて			1,000		有	
悪性新生物 (タイプ2)	11	胃がん検診（人間ドックに含まれる）	2-1	人間ドックの中で実施（胃部X線直接撮影）	共済・県・市町・互助	男女	30歳、35歳以上の奇 数年齢、50歳以上							有	
	12	大腸がん検診（人間ドックに含ま れる）	2-2	人間ドックの中で実施（便潜血反応検査）	共済・県・市町・互助	男女	30歳、35歳以上の奇 数年齢、50歳以上							有	
	13	大腸がん検診	2-2	免疫学的便潜血検査（検体郵送）	共済	男女	41歳以上					450		有	効果的な周知の方法を検討する必要がある。
	14	肺がん検診（人間ドックに含まれる）	2-3	人間ドックの中で実施（胸部X線直接撮影）	共済・県・市町・互助	男女	30歳、35歳以上の奇 数年齢、50歳以上							有	
	15	肺検査（ドックセット型）	2-3	人間ドックと併せて実施（胸部ヘリカルCT（又はマルチスライスCT） 撮影）	共済	男女	43歳以上					1,360		有	
	16	レディース検診（ドックセット型）	2-4 2-5	人間ドックと併せて実施（乳がん検査（問診・触診・マンモグラフィま たは乳腺エコー）、子宮頸がん検査（問診・内診・細胞診））	共済・県	女	30歳以上					35,200		有	
	17	レディース検診（巡回型）	2-4 2-5	乳がん検査（問診・マンモグラフィまたは乳腺エコー）、子宮頸がん 検査（問診・内診・細胞診）、骨密度測定（超音波法）	共済	女	すべて					21,600		有	
精神の疾病 (タイプ3)	18	メンタルヘルス相談（専門医療機関・ 産業カウンセラー・臨床心理士）	3-1	メンタルヘルスに関する相談に対応	共済	男女	すべて					6,289		有	
	19	メンタルヘルス講演会助成事業	3-2	心の健康を保つための講演会の実施を希望する団体を支援	共済	男女	すべて					3,065		有	
	20	リラクゼーションドック	3-2	ストレスの対処法や解消法等についての実習を行う	共済	男女	すべて					1,400		有	
	21	健康管理視聴覚資料の貸出	3-2	職場でのメンタルヘルス研修等に役立つ健康管理視聴覚資料を貸出 す	共済	男女	すべて					100		有	
	22	健康図書の購入（心の健康パンフレ ット）	3-2	各組合員が自分自身のストレス状況に気付き、適切に対処するため の方法やメンタルヘルス相談窓口を記載したパンフレットを配付	共済	男女	すべて					4,400		有	
	23	ストレスチェック（心のセルフチェッ クシステム）	3-3	心のセルフチェックシステムの利用について周知	共済	男女	すべて							有	
その他 (共通)	24	ライフプランセミナー	-	ライフプラン設計のためのセミナーを開催する	共済	男女	40歳以上					239		有	
	25	宿泊保養施設利用補助	-	契約している宿泊保養施設の利用料金の一部補助	共済	男女	すべて	男女	すべて	男女	すべて	2,529		有	
	26	芸術・文化鑑賞招待	-	美術展、音楽鑑賞に組合員及びその家族を招待する	共済	男女	すべて	男女	すべて			2,242		有	
	27	プロ野球観戦招待	-	プロ野球観戦に組合員及びその家族を招待する	共済	男女	すべて	男女	すべて			4,961		有	
	28	プロサッカー観戦招待	-	Jリーグ観戦に組合員及びその家族を招待する	共済	男女	すべて	男女	すべて			2,232		有	

④今後実施する事業

健康課題	事業		必要と考えられる保健事業の対応No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						決算 (R2年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	既存/新規	継続事業：課題があれば改善策 新規事業：成功のために必要な事項
	No	名称				被保険者		被扶養者		任職					
						性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診断	1-1	被保険者/人間ドック-定期健康診断結果の受領 被扶養者・任職/受診券の発行	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	15,869	被扶養者の受診率が低い	既存	効果的な周知の方法を検討する必要がある。
	2	指定年齢健診（40歳以上）	1-1	人間ドック受診費用の一部補助	共済・県・市町・互助	男女	40歳以上60歳未満の 奇数年齢					145,405	対象者の9割以上が受診申込をしている	既存	
	3	シニア普通ドック	1-1	人間ドック受診費用の一部補助	共済・県・市町・互助	男女	50代の偶数年齢及び 60歳以上					117,435	対象者の8割以上が受診申込をしている	既存	
	4	脳検査（ドックセット型）	1-1	人間ドックと併せて実施（脳MRI・MRA検査）	共済	男女	47歳以上					6,396		既存	
	5	特定保健指導	1-2 1-5	被保険者/人間ドック受診機関で受診or訪問型特定保健指導 被扶養者・任職/集合契約による利用券の発行 訪問型特定保健指導では、受診勧奨対象者に受診勧奨を行う	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	35,703	被保険者・被扶養者ともに実施率が低い	既存	利用しやすい体制や効果的な周知の方法を検討する必要がある。
	6	健診結果個別情報提供	1-3	個人ごとの健康診断結果に基づき、生活習慣病についての知識や改善ポイントなどを紹介し、健康管理の意識付けを行う冊子を配付	共済	男女	40歳以上					13,326		既存	より効率的に実施するため、配付対象者を再度検討する。
	7	健康図書の新入（新採用健康づくりパンフレット）	1-4	新規組合員の健康づくりのための知識の取得に役立てるため、生活習慣病予防などの健康情報が掲載されたパンフレットを配付する	共済	男女	すべて					0		既存	
	8	広報紙「福利ひろしま」健康記事掲載	1-4, 1-9~12, 2-7,4-2	組合員の健康づくりのための知識の取得に役立てるため、生活習慣病予防などの健康情報を福利ひろしまに掲載する	共済	男女	すべて	男女	すべて			154		既存	
	9	指定年齢健診（39歳以下）	1-7	人間ドック受診費用の一部補助	共済・県・市町・互助	男女	30・35・37・39歳					44,236	対象者の8割以上が受診申込をしている	既存	
	10	こころからだのリフレッシュセミナー	1-8	こころの健康を保つための講座及び生活習慣病予防等の講座とトレーニング指導を組み合わせて実施し、健康づくりに役立てる。	共済	男女	すべて	男女	すべて			0		既存	
	11	健康づくり宣言	1-8 4-2	健康づくりの目標を参加者自らが設定し、宣言期間中に取り組み参加者にはインセンティブを配付する	共済	男女	すべて								既存
悪性新生物 (タイプ2)	12	胃がん検診（人間ドックに含まれる）	2-1	人間ドックの中で実施（胃部X線直接撮影）	共済・県・市町・互助	男女	30歳、35歳以上の奇数年齢、50歳以上							既存	
	13	大腸がん検診（人間ドックに含まれる）	2-2	人間ドックの中で実施（便潜血反応検査）	共済・県・市町・互助	男女	30歳、35歳以上の奇数年齢、50歳以上							既存	
	14	大腸がん検診	2-2	免疫学的便潜血検査（検体郵送）	共済	男女	41歳以上					217		既存	効果的な周知の方法を検討する必要がある。
	15	肺がん検診（人間ドックに含まれる）	2-3	人間ドックの中で実施（胸部X線直接撮影）	共済・県・市町・互助	男女	30歳、35歳以上の奇数年齢、50歳以上							既存	
	16	肺検査（ドックセット型）	2-3	人間ドックと併せて実施（胸部ベリカルCT（又はマルチスライスCT）撮影）	共済	男女	43歳以上					1,127		既存	
	17	レディース検診（ドックセット型）	2-4 2-5	人間ドックと併せて実施（乳がん検査（問診・触診・マンモグラフィまたは乳房エコー）、子宮頸がん検査（問診・内診・細胞診））	共済・県	女	30歳以上					34,014		既存	
18	レディース検診（巡回型）	2-4 2-5	乳がん検査（問診・マンモグラフィまたは乳房エコー）、子宮頸がん検査（問診・内診・細胞診）、骨密度測定（超音波法）	共済	女	すべて					13,528		既存		
精神の疾病 (タイプ3)	19	メンタルヘルス相談（専門医療機関・産業カウンセラー・臨床心理士）	3-1	メンタルヘルスに関する相談に対応	共済	男女	すべて					1,407		既存	
	20	メンタルヘルス講演会助成事業	3-2	心の健康を保つための講演会の実施を希望する団体を支援	共済	男女	すべて					931		既存	
	21	リラクゼーションドック	3-2	ストレスの対処法や解消法等についての実習を行う	共済	男女	すべて					754		既存	
	22	健康管理視聴覚資料の貸出	3-2	職場でのメンタルヘルス研修等に役立つ健康管理視聴覚資料を貸出する。	共済	男女	すべて					14		既存	
	23	健康図書の新入（心の健康パンフレット）	3-2	各組合員が自分自身のストレス状況に気付き、適切に対処するための方法やメンタルヘルス相談窓口を記載したパンフレットを配付	共済	男女	すべて					355		既存	
	24	メンタルヘルス不調予防についての意識啓発	3-2	広報紙「福利ひろしま」やホームページを活用して周知する	共済	男女	すべて	男女	すべて						
25	ストレスチェック（心のセルフチェックシステム）	3-3	心のセルフチェックシステムの利用について周知	共済	男女	すべて							既存		
歯の疾病 (タイプ3)	26	歯の喪失防止についての意識啓発	3-4	広報紙「福利ひろしま」やホームページを活用して周知する	共済	男女	すべて	男女	すべて						
その他 (共通)	27	ライフプランセミナー	-	ライフプラン設計のためのセミナーを開催する	共済	男女	すべて					0		既存	
	28	宿泊保養施設利用補助	-	契約している宿泊保養施設の利用料金の一部補助	共済	男女	すべて	男女	すべて	男女	すべて	213		既存	
	29	芸術・文化鑑賞招待	-	美術展、音楽鑑賞に組合員及びその家族を招待する	共済	男女	すべて	男女	すべて			1,321		既存	
	30	プロ野球観戦招待	-	プロ野球観戦に組合員及びその家族を招待する	共済	男女	すべて	男女	すべて			4,807		既存	
	31	プロサッカー観戦招待	-	Jリーグ観戦に組合員及びその家族を招待する	共済	男女	すべて	男女	すべて			2,186		既存	

⑤事業の年度計画

健康課題	事業		平成30年度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	No	名称						
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	被保険者：実施率目標95% 被扶養者・任継：実施率目標45%	被保険者：実施率目標95% 被扶養者・任継：実施率目標50%	被保険者：実施率目標95% 被扶養者・任継：実施率目標55%	被保険者：実施率目標95% 被扶養者・任継：実施率目標61%	被保険者：実施率目標95% 被扶養者・任継：実施率目標67%	被保険者：実施率目標95% 被扶養者・任継：実施率目標73%
	2	指定年齢健診（40歳以上）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	3	シニア普通トック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	4	脳検査（ドックセット型）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	5	特定保健指導	被保険者：実施率目標40% 被扶養者・任継：実施率目標15%	被保険者：実施率目標45% 被扶養者・任継：実施率目標20%	被保険者：実施率目標50% 被扶養者・任継：実施率目標25%	被保険者：実施率目標53% 被扶養者・任継：実施率目標30%	被保険者：実施率目標56% 被扶養者・任継：実施率目標35%	被保険者：実施率目標60% 被扶養者・任継：実施率目標40%
	6	健診結果個別情報提供	実施方法・体制の見直し	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	7	健康図書を購入（新採用健康づくりパンフレット）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	8	広報紙「福利ひろしま」健康記事掲載	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	9	指定年齢健診（39歳以下）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	10	ここらからのリフレッシュセミナー	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	11	健康づくり宣言	実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
悪性新生物 (タイプ2)	11	胃がん検診（人間ドックに含まれる）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	12	大腸がん検診（人間ドックに含まれる）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	13	大腸がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	14	肺がん検診（人間ドックに含まれる）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	15	肺検査（ドックセット型）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	16	レディース検診（ドックセット型）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	17	レディース検診（巡回型）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
精神の疾病 (タイプ3)	18	メンタルヘルス相談（専門医療機関・産業カウンセラー・臨床心理士）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	19	メンタルヘルス講演会助成事業	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	20	リラクゼーションドック	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	21	健康管理視聴覚資料の貸出	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	22	健康図書を購入（心の健康パンフレット）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	23	メンタルヘルス不調予防についての意識啓発	実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	24	ストレスチェック（心のセルフチェックシステム）	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
歯の疾病 (タイプ3)	25	歯の喪失防止についての意識啓発	実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
その他 (共通)	26	ライフプランセミナー	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	27	宿泊保養施設利用補助	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	28	芸術・文化鑑賞招待	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	29	プロ野球観戦招待	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	30	プロサッカー観戦招待	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し